

## 第14回公正入札調査会議 議事概要

[日 時] 令和2年2月3日(月) 14:00-15:45

[場 所] 中央合同庁舎第3号館 4階幹部コーナールーム

[出席委員] 和泉澤座長、大橋委員、金本委員、楠委員、郷原委員、  
長瀧委員、堀田委員、升田委員

[委員の主な意見]

- 特別監察について、大変緻密に分析されていて、競争が機能しているかどうかの傾向は非常によく出ている。このような傾向に対し、発注事務所としての受け止めを聞いた上で、なお納得できない点があれば、引き続きその後の状況を確認するのがよいのではないか。
- 一部の地域において、事業者間の競争を阻害するような行為が仮に起こっているとすれば、それは問題である。複数の視点から競争性を分析するとよいのではないか。
- コンプライアンスに係る研修は、日頃の業務における問題意識をテーマにしてディスカッションを行うと、コンプライアンスの考え方について、自分の業務の中で様々な事例を通して定着させていくことができる。
- 入札監視委員会における審議案件について、委員との事前のやりとりを重視しながら一つ一つ深掘りすることは非常によい。さらに、地域性や工事の特性等の情報も事前があれば、議論が濃くなっていく。委員の意見も踏まえ、運営の方法など整理しながら良い方向になるよう必要な作業を進められたい。
- 建設業を取り巻く環境は、水門談合が発生した頃と比べると随分変わってきており、建設業行政も変わっていかねばならない部分もある。このような中で、競争性と建設業推進について、どのようにバランスを取っていくのかについては、今後の議論が必要である。

以 上